



働き方の変化を職場環境に導入 快適さを意識したレイアウト設計



入り口付近は、縁起の良さや由来を大切にしたい思いを込めて和文様をあしらった



オフィスで働く人の行動や生活動線を第一に考えたゾーニング設計。打ち合わせブースも完備している



在宅でもオフィスでも、コミュニケーターの勤務場所は専用システム上で判別可能。オフィスはフリーアドレス制を導入



東京サイトをワンフロアに集約。旧オフィスより席数60%のsmallオフィス化を実現



自然光を採り入れたり、ガラス面にも飾りを施すなど景観の良さがリフレッシュ効果を上げる

センタープロフィール

- センター名称：たよれーるコンタクトセンター
- 所在地：東京都新宿区(他、横浜市、大阪市、宇都宮市 計4箇所)
- 延床面積：非公開
- 設備構成：非公開
- 在籍人数：600名(4箇所合計)
- ブース数：非公開
- 業種・業態：同社の商品導入後の運用支援や保守、情報提供を担うお客様サポート総合窓口
- 運用開始時期：2022年7月

受賞コメント

「IT活用により、在宅勤務でもオフィス勤務でも、社員が気持ちよくハイブリッドな新しい働き方ができる環境」をテーマに、ワンフロア統合や約6割のsmallオフィス化、全席フリーアドレス化を実現しました。窓から差し込むたっぷりの自然光や快適追求の空間設計がオフィスを明るく広々と感じさせ、コミュニケーションも活発になった社員のES満足とモチベーションアップが、CS向上へとつながっています。

講評

コロナにより在宅勤務も含めた新しい働き方が定着するなか、オフィス環境の統合に伴って単にスペース効率を追求するのではなく、フリーアドレス運用への移行や積極的なDX推進など、ワークスタイルそのものを、オフィス環境構築を通じて変革している点を評価します。